学校番号	３０２６

令和８年度 グローバル探究科

教科	（学）グローバル探究科	科目	（学）IB 国語（HL）	単位数	５単位	年次	２年次
使用教科書	特定の教科書を使用せず、文学テクスト及び非文学テクスト（広告、記事、動画など）を教材とする。						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

IB 国語では、生徒はテクスト評論のさまざまなアプローチを通じ、文学テクストのみに焦点をあてます。文学の特性、文学の中の言語や文学のテクスト性の美的機能、および文学と世界の関係性について探究します。適切な副読教材とともに、さまざまな文学形式とテクストタイプがどのようなコミュニケーション上の役割を担っているかを研究することで、言語そのものの特性、また言語がアイデンティティや文化にどのように影響されるかについて学びを深めます。このコースの学習のアプローチは広い範囲におよび、文学理論、社会言語学、メディア研究、批判的言説（クリティカルディスコース）分析などを含みます。

2 学習の到達目標

母語である日本語を用いて、さまざまな媒体による広範囲の文学テクスト及び非文学テクストを探究する。それを通して、言語運用能力、流暢さ、言語使用範囲の広さ、そして特にテクスト分析に適切な語彙を習得する。また、さまざまな概念に対する理解を深め、理解したことを解釈、分析、および評価し、それを明確に順序だて、まとめた形で表現できるようになる。

3 評価の観点及びその趣旨 ※IB 科目については、IB の示す基準に従って評価する。

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨			

学習のまとまりごとに、学習内容に応じて、ポートフォリオ、レポート、プレゼンテーション等を評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

4　学習の活動

	単元の内容	単元の評価規準	評価方法
1 2 3	特定の教科書を使用せず、文学テクスト６作品及び非文学テクスト（広告、記事、動画など）を教材とする。 【読者、作者、テクスト】 ・テクストにおいて創造性がどのように表現されているかを探究する。 ・作者のものの見方や考え方がどのように読者に受容されるかを探求する。 【時間と空間】 ・時間と空間によって大きく左右される文化的コンテクストがどのように意味の生成に関与するのかを探究する。 ・文化的コンテクストを越境する翻訳という行為によってテクストの意味がどのように変化するのかを探究する。 【テクスト間相互関連性】 ・翻案や引用によりつくられたテクストと、典拠となったテクストとの関連性を探究する。 ・翻案や引用によりつくられたテクストにおいて、創造性がどのように表現されているかを探究する。 【非文学テクスト】 ・作者や読者のアイデンティティがどのように意味の生成に関与するのかを探究する。 ・テクストそのものがどのようにコミュニケーションを表現しているのかを探究する。	・テクストおよびテクストタイプに関する知識と理解を示し、テクストを自分なりに解釈する能力を用い、結論を導き出すことができるか。 ・学習作品の比較分析と評価を行うことができるか。 ・グローバルな問題に関して評価をし、それら独自の観点がどのように構築されたかを分析し、評価することができるか。	【形成的評価】 ・ディスカッションにおける主体性 ・ポートフォリオの作成状況 【総括的評価】 ・エッセイにおけるテクスト間比較 ・プレゼンテーションにおけるテクスト分析